

2024年度日本酪農科学会賞・奨励賞・若手優秀ポスター賞について

今年度の日本酪農科学会賞は、日本獣医生命科学大学 佐藤薫会員の「乳タンパク質の物理化学的研究による新たな乳の製造加工技術と新規チーズの開発に関する研究」に、奨励賞は、日本大学大学院 高 升会員の「乳酸菌が生産する二成分性バクテリオシンの抗菌性に関する研究」に決定し、賞状・盾が授与されました。若手優秀ポスター賞は、兵頭璃人会員ら（明治大院・農）「スターター乳酸菌の異なるヨーグルトにおける酸味強度の違いについて～カゼインネットワーク構造の違いが物性と酸味に影響する～」、佐藤綾香会員ら（筑波大・院・フロンティア医科学他）「乳酸菌がゼブラフィッシュにて発揮する間接的抗酸化作用の作用機序の探索」と橋本凌河会員ら（東北大院・農他）「乳酸菌によるシアロオリゴ糖代謝から見た子豚の腸内菌叢形成」に決定しました。

皆さん、ご参加頂きどうもありがとうございました。

日本酪農科学会奨励賞を受賞された高 升会員



左から若手優秀ポスター賞を受賞された兵頭璃人会員、佐藤綾香会員、橋本凌河会員

